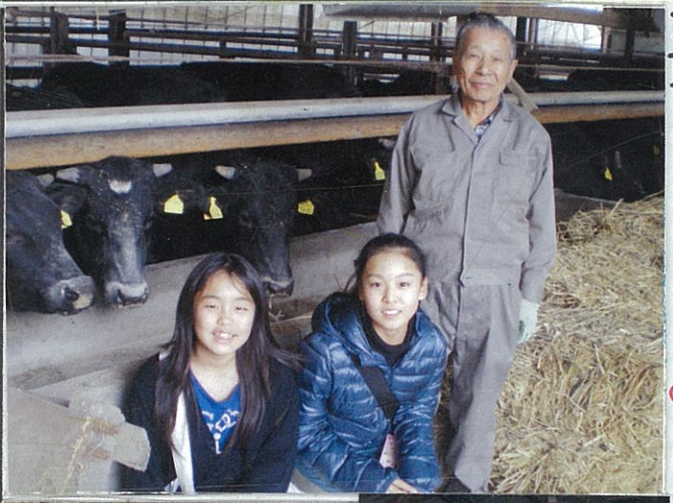
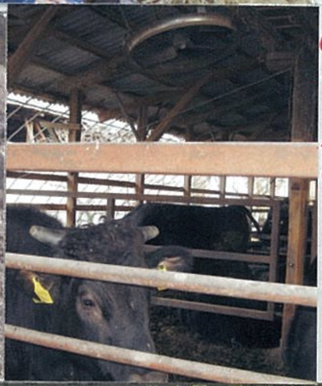
2012年 1月11日 水曜日 エコ サイクル 新聞

私（ワタシ）の町のエコ活動

eco サイクル

私達は、町のエコ活動について調べようと思いました。そこで、牛を飼っている青木さんにインタビューをしました。調べたらとてもビックリする活動をしていました。





(上)青木さん (右)換気扇 (左)たい肥

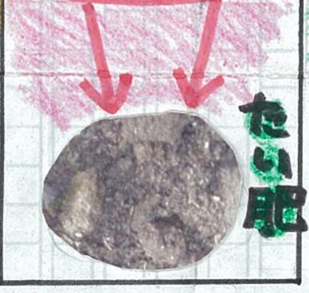
日本一暑い町のエコ活動

私達の住んでいる群馬県邑楽町は、となりの町が「熊谷」なので夏はとても暑いです。だから牛を飼っている青木さんも「暑さは大変」と言っていました。どう暑い夏をのりきっているか聞いてみると、牛舎では、大きな「換気扇（かんきせん）」を回しているそうです。夏は、月に10万かかると話してくれました。

今の時代は地球温暖化で年々暑くなっています。地球温暖化は、人間だけではなく牛にとってもめいわくな事だと青木さんが話してくれました。私達にも改めて、「地球温暖化の事で考えよう！」と思わせてくれました。

牛舎で一番エコはたい肥！

今回のインタビューで一番エコだと思ったのは、なんと！たい肥です。このたい肥は、自然の力で作っています。牛の出したウンチとおがくず、もみがらをまぜ、乾燥させます。乾燥させるため、あまりくさいにおいがしませんでした。農家や花屋さんなどの肥料に使われます。私達の学校の畑にも使わせてもらっています。だから、私達が作ったお米はおいしかったんですね！


ウンチ+おがくず
たい肥

農家プロフィール

青木さん

牛の数…150匹

群馬県邑楽町で畜産業を営んでいます。

発行者

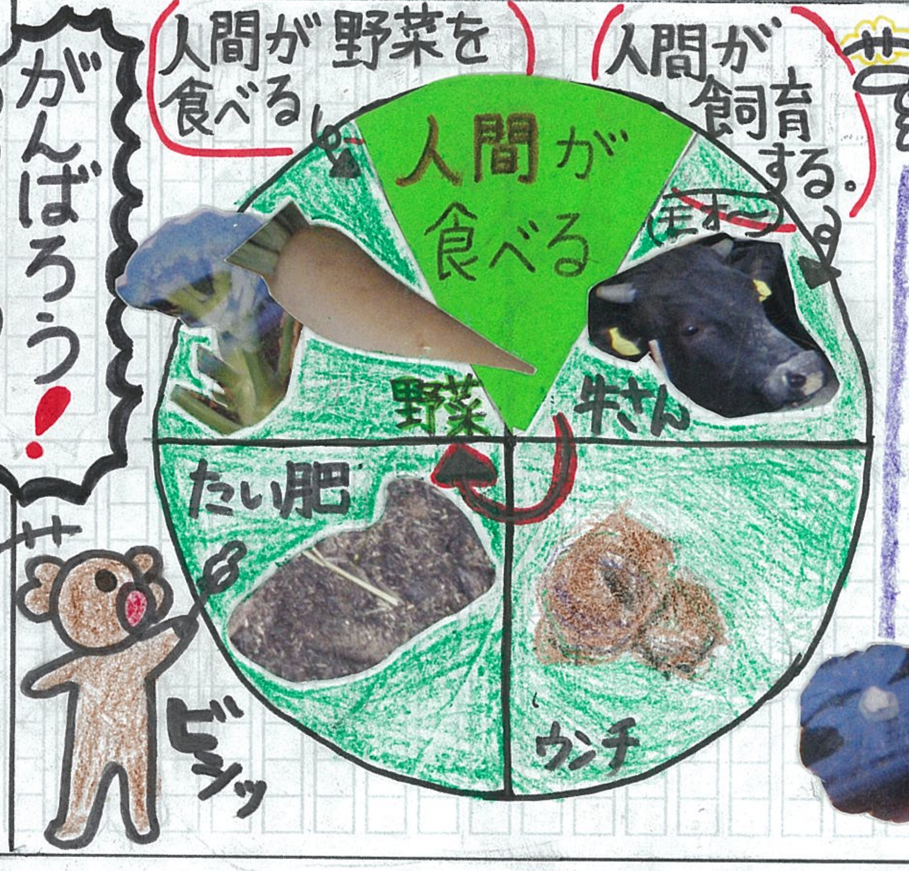
星野明日香
茂木葵

エコキャラ
エカアラ
コタメちゃん
ヨミラネ

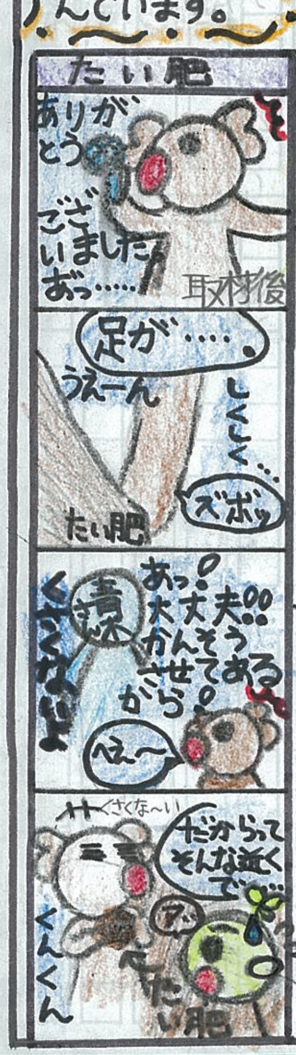
東北の畜産業

がんばろう！

三月十一日にあった大地震で東北地方では、大津波が来てしまいました。その影響で家が流されたり、たくさんの人が亡くなってしまいました。私達は、東北の畜産業についても青木さんに聞いてみることにしました。青木さんは、「牛のエサに放射線が混じって、それを食べた牛は、内被爆になってしまう。」とざんねんそうに話してくれました。私達は、一日でも早く復興してほしいと思いました。


人間が野菜を食べる
人間が飼育する。
人間が食べる
野菜
牛さん
たい肥
ウンチ
モオ〜
ビシッ

牛舎で見つけた『ecoサイクル』


たい肥
ありがとうございました。あっ……
足が….
うえーん
しくしく…
ズボッ
たい肥
あっ！大丈夫！！
青木さん
かんそうさせてあるから！
へえ〜
くさくないよ
くさくな〜い
だからってそんな近くで
ア
くんくん
たい肥

まとめ

私達は、今回牛をテーマにして考えました。最初は、本当に牛舎でエコ活動をしているか疑問だったけど実際に行ってインタビューをしてみると、とてもおどろく事がたくさんありました。初めて知った事は、牛がオナラやゲップをする事です。オナラと聞いてあまりいい顔をする人はいませんが、牛にとってオナラは、健康のバロメーターだそうです。牛も人間と同じなんですね！

この新聞作りに協力してくださった青木さん、青木さんのご家族のみなさま、そして担任の竹澤先生には、たくさんのアドバイスをしてもらいとても感謝しています。

本当にありがとうございました。